

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100195		
法人名	有限会社カインズ・ライフ		
事業所名	グループホームながめま		
所在地	長野県長野市大町735番地1		
自己評価作成日	令和 6年 2月 20日	評価結果市町村受理日	令和 6年 4月 11日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kajigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=2090100195-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 6年 3月 4日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様やご家族の願い、意向を取り入れながら、家庭的な温かい雰囲気の中で、利用者様に笑顔で過ごしていただけるよう、職員同士話し合いを重ね、協力しながら利用者様1人1人に合わせたケアや介護を提供し、その人らしい豊かな暮らしの実現を目指している。また、ホームでの食事は旬の食材や季節の行事食を取り入れ、季節を感じられるようにしている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

近くに国道18号線が走り、周りを住宅や事業所に囲まれた環境の中に開設から17年を迎えた当ホームがある。利用者の平均介護度3.22、90歳以上の利用者が8名と高齢化が進んでいるが、「その人らしい、豊かな暮らし」という法人理念を支援の柱として、利用者一人ひとりの要望に沿ったケアが行えるように、また、利用者が楽しく生活が送れるように工夫を重ね、全職員が気持ちを一つにして日々の支援に当たっている。コロナ禍の状況が長引き、制約を受けながらの活動が続いてきたが、昨年5月のコロナ5類への移行を受け、少しずつコロナ前の生活に戻れるように活動を進めている。特に、外出については感染対策を取った上で春は近くの村山地区の千曲川の土手まで「桜」の花見に出掛け、5月には中野市の一本木公園の「バラ祭り」見学に出掛け、秋は須城市の臥竜公園の「菊花展」にドライブを兼ねて見学に出掛けるなど、季節のメリハリを付けている。合わせて、5月以降、天気の良い日にホームの周りを散歩して近隣住民の皆さんと交流している。更に、月1回行う誕生会やクリスマス会、節分、ひなまつり等の行事にも力を入れ取り組んでいる。そうした行事の中で行われる、レクリエーション担当職員による「フルート演奏」は利用者から好評を得ており楽しみの一つとなっている。家族の面会についても、5月以降、対面で再開され、事前に連絡を頂いた上で、人数制限なしで15分を目安に玄関の面会スペースにて歓談している。面会再開後、週1回～月1回ほど週末に面会に来られる家族が多く、そうした中、正月には遠方の家族がお孫さん、曾孫さんを連れて来訪し、利用者も笑顔を浮かべて喜ばれたという。利用者に楽しい日々を送っていただきたいという職員の強い思いが窺うことができ、和やかな雰囲気が感じられるホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		